

拡大窓口交渉報告(12/9、12/10)

12月9日と10日に拡大窓口交渉を行いました。交渉内容の概要は以下のとおりです。

食堂利用料金の見直しについて

機構：構内食堂の外部委託契約の仕様書がまとまった。今後のスケジュールは次のとおり。

【6拠点8食堂：東海原科研、東海核サ研、大洗、那珂、高崎、関西】

12/10 機構 WEB に業者募集広告を掲載

12/17 募集説明会を開催

12/20 の週 6 拠点 8 食堂の現場説明会実施

1/17 業者が機構への企画提案書等の提出期限

1/17-25 書類選考を実施(6社程度選考)

1/30-2/1 入札業者のプレゼンテーション実施

2/1 入札額及びプレゼンテーション等により落札業者選定

【2拠点：むつ・六ヶ所、人形峠・敦賀】

各拠点で企画競争を実施する。

機構：利用料金の見込みであるが、現状でハッキリとした数字は言えない。定食以外の、かけそば・うどんのバリエーション(天ぷら等のトッピング)は、各拠点の事情に合わせることになるだろう。

労組：値上げによって、客足の減少はどの程度を予想しているのか？

機構：3割程度の減少を見込んでいる。

労組：営業時間はどうなるのか？

機構：従来どおりである。

労組：(職員の支持もあり、外国人も多く利用している)東海原科研の食堂は、現在運営している業者がこの条件で入札できるのか？

機構：分からない。

機構：阿漕ヶ浦クラブは、機構からの補助を受けているため補助を無くすことで検討している。

宿舎の駐車場使用料金の徴収について

駐車場使用料金の徴収については、労務部速報 50(平成22年3月26日)で提示された以下の月額使用料で検討しているとの説明がありました。

特別区：5000円(野沢住宅)

甲地：3275円(保谷住宅、柳沢住宅、生田社宅、片倉社宅、浦和住宅)

乙地：2625円(草加社宅)

その他：2412円(上記以外の保有宿舎)

また、駐車場の整備状況等の説明がありました。

労組としては、宿舎の駐車場使用料の徴収について合意しているわけではありませんが、機構の検討状況を確認し、アンケートで寄せられたご意見等をもとに窓口交渉を行ない、その内容を知らせていきます。

常勤職員の人事評価について

機構：作業の進捗が遅れていることもあって、当初22年度からの運用を、23年度からに延伸することとなった。

21年度の対象者は26人である。

労組：以前から指摘していることだが、いったんS評価をされて得た昇給号は、たとえ次年度以降が限りなくCに近いB評価であっても、召し上げられることはない。限りなくAに近いB評価の人にとっては、間尺に合わない。職場の士気にも影響する。本当にこの評価制度でいいのか？

機構：がんばれば処遇がよくなる(昇給する)わけだから、そうは考えていない。

労組：そうは思わない。単年度評価というものもありなのではないか？

公正な評価の実施を図るとしているが、とてもそのようなことができるとは考えていない。

機構：所属長(評価者)によって、公正な評価は十分に可能である。

【提示時された評価の反映方法の概要は以下のとおり】

【業績評価】

処遇区分 (相当する評価点)		S	A	B	C (2)	D (1)
期末手当	支給率 (分布)	1.10倍 (数%)	1.05倍 (約15%)	1.00倍 (約80%)	0.95倍 絶対数	0.90倍 絶対数
昇給	昇給号 (分布)	5号 (数%)	4号 (約95%)		3号 絶対数	

《評価制度導入当初の措置》

評価制度導入当初の措置として、処遇反映割合(支給率及び分布率)を次のとおりとする。

処遇区分 (相当する評価点)		S	A	B	C (2)	D (1)
期末手当	支給率 (分布)	1.05倍 (数%)	1.03倍 (約10%)	1.00倍 (約85%)	0.97倍 絶対数	0.95倍 絶対数
昇給	昇給号 (分布)	5号 (数%)	4号 (約95%)		3号 絶対数	

春闘アンケートにご協力下さい！

2011年春闘に向けた賃金・諸要求アンケートを実施しています。

このアンケートは、特殊法人労連、科労協とともに2011年春闘にあたって、私たちの生活実態と賃金・諸要求を明らかにするために行うものです。支部・分会等を通じて届けるか、直接組合事務所にお届け下さい。ご協力をお願いします。なお、第1次締切りを12月20日にしています。